



サントリーグループと包括連携協定を締結しました



8月18日、サントリーグループとの包括連携協定締結式が行われました。協定では、環境保全・循環型社会の形成や水・土壌・生物多様性の保全、地域振興など、5項目でともに協力することを定めています。

今後は、協定に基づき市内で回収された使用済み

ペットボトルを原料に新たなペットボトルを作る水平リサイクルをはじめ、地域の水源涵養や生物多様性保全の取組などにアドバイスやサポートをいただき、様々な形で同グループと連携を深めていきます。そして、循環型社会の実現に向け、互いに発展できる関係を目指します。

浮羽究真館高校で文化祭が開催されました



9月2日、第17回鷹取祭が開催されました。今年のテーマは「華 ～一人一人が咲き誇れ～」。ステージ発表やクラス企画、生活環境コースのファッションショーを参加者みな思い思いに楽しみました。ファッションショーのドレスは、ユニバーサルスタジオ・ディズニー・サンリオのテーマパークキャラクターをイメージしており、とてもキュートなショーとなりました。

また、この日は第1回中学生体験入学も同時開催され、多くの中学生・保護者の方々が究真館高校を訪れました。

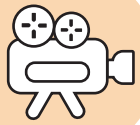
※第2回体験入学は10月14日に実施予定。

ラグビーフェスティバルが開催されました



8月4日～13日にかけての10日間、浮羽究真館高校グラウンドにてラグビーフェスティバルが開催され、県内外から17校の高校ラグビー部が集結し、合同練習や練習試合を通して切磋琢磨しました。今回で8回目の開催となるフェスティバルでは、「^{おと}漢になろう」をテーマに、精神的な成長を目指し、練習に励みました。

浮羽究真館高校ラグビー部の花田雅嵩キャプテンは、「他校とのゲームを重ねていくにつれて、チームの課題が見えてきている。解決を図りながらゲームを組み立てていきたい。」と話してくれました。



令和5年7月豪雨に関する義援金等



国際ソロプチミスト浮羽
永田会長
寄付金額 10万円



鳥越製粉株式会社
鳥越代表取締役会長兼社長
寄付金額 100万円



行政システム九州株式会社
田川代表取締役社長
寄付金額 30万円

令和5年7月豪雨に関して、団体・企業様から心温まる義援金等をいただきました。心より感謝申し上げます。

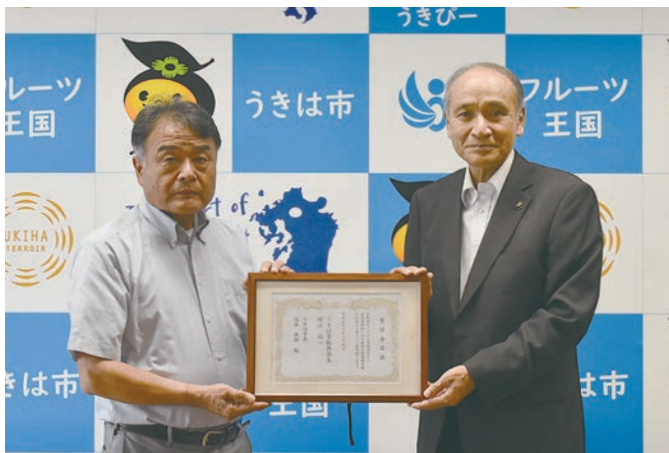
いただいた義援金等は復興に向けて活用させていただきます。

この他にも、多くの方から温かいご支援をいただいています。

詳細についてはホームページをご参照ください→



うきはん茶の売上げを 寄附していただきました



8月24日、うきは茶振興会（堀江昭一会長）から、豪雨災害復興支援のために、昨年度の「うきはん茶」の販売収益金から9万48円（1本1円）の寄附をいただきました。

今後も引き続き、うきはん茶のPRに取り組まれていくことなどを市長と意見交換されました。



千年・江南地区に 防犯カメラが寄贈されました



市内の情報通信会社「グローバルフロンティア」（写真中央・梶原宏太代表取締役）が、千年、江南地区自治協議会に防犯カメラ計6台を寄贈し、8月23日、うきは警察署にて寄贈式が開かれました。防犯カメラはそれぞれ千年地区に4カ所、江南地区に2カ所、車や人通りの多い場所、通学路等に設置されています。防犯カメラの提供を受けた両地区の会長は、犯罪の未然防止など地域の安全・安心につながることにかけていると語られました。